

〇〇養成校〇〇学科

診療参加型臨床実習

見学実習ルーブリック 学生用

長野県士会版

| | |
|---------------|-----------|
| 学 籍 番 号 | 学 生 氏 名 |
| | |
| 実 習 施 設 名 | |
| | |
| 実 習 指 導 責 任 者 | 実 習 指 導 者 |
| 署名： | 署名： |
| 学生署名 | |

情意領域

専門職としての態度

| 評価項目 | 助言・指導なし | 助言・指導（少） | 助言・指導（中等度） | 助言・指導（多） | 常に助言・指導を必要とする |
|----------------------------------|--|---|---|---|---------------------------------|
| 社会人として礼儀および節度ある行動 | 身だしなみ、挨拶、言葉遣い、態度及び行動が、他の実習生の模範となりうる。 | わずかな指導のもと、身だしなみを整え、節度のある言葉遣いや態度をとることができる。 | 助言・指導のもと、身だしなみを整え、節度のある言葉遣いや態度をとることができる。 | その都度助言・指導が必要であるが、理解しようとする姿勢がみられる。 | 理解し改善しようとする姿勢が見られるが、常に助言・指導が必要。 |
| 日付 . . . | | | | | |
| 日付 . . . | | | | | |
| 養成校および実習施設の規則を厳守する | 指示された内容を守り規則の意味を理解し行動できる。医療職としての心得が十分あり、他の実習生の模範となる。 | わずかな助言・指導のもと、医療職としての心得、規則の遵守ができる。 | 助言・指導のもと、医療職としての心得、規則の遵守ができる。 | 規則を守れないことがあるが、助言・指導のあとは規則を守ることができる。 | 理解し改善しようとする姿勢が見られるが、常に助言・指導が必要。 |
| 日付 . . . | | | | | |
| 日付 . . . | | | | | |
| 患者および家族から診療拒否されることなく、良好な関係性を構築する | 個人を尊重した（共感）態度をとりながら相手の話を聞き入れ、話しやすい雰囲気作りができる。 | わずかな助言・指導のもと、個人を尊重した態度をとりながら相手の話を聞き入れ、話しやすい雰囲気作りができる。 | 助言・指導のもとであれば、個人を尊重した態度をとりながら相手の話を聞き入れ、話しやすい雰囲気作りができる。 | 表情が硬く、会話が続かない。その都度助言・指導が必要であるが、改善しようとする姿勢はみられる。 | 理解し改善しようとする姿勢が見られるが、常に助言・指導が必要。 |
| 日付 . . . | | | | | |
| 日付 . . . | | | | | |

総合的評価

| 評価項目 | 助言・指導なし | 助言・指導（少） | 助言・指導（中等度） | 助言・指導（多） | 常に助言・指導を必要とする |
|----------|---|--|---|--|--|
| ソーシャルスキル | 理学療法のような場面で、対象者との適切な関係構築に努めることができる。 チーム内での他職種との関係性および理学療法士の役割について理解し、適切に対応できる。 | 少しの助言・指導のもと、一定の場面で、対象者との適切な関係構築に努めることができる。 チーム内での他職種との関係性および理学療法士の役割について理解している。 | ある程度の助言・指導のもと、一定の場面で、対象者との適切な関係構築に努めることができる。 チーム内での他職種との関係性および理学療法士の役割について理解している。 | その都度助言・指導が必要で、一定の場面で、対象者との適切な関係構築に努めることができる。 チーム内での他職種との関係性および理学療法士の役割について理解している。 | 改善しようとする姿勢はみられるが、対象者との関係性構築や他職種との関係性および理学療法士の役割について理解する上で、常に助言・指導を必要とする。 |
| 日付 . . . | | | | | |
| 日付 . . . | | | | | |
| ポートフォリオ | 自己学習、経験症例の記録、関連図（実習指導者の説明や臨床推論で学んだ事）など、必要なものが適切に記録・整理されており、質・量共に十分な内容である。 | 自己学習、経験症例の記録、関連図（実習指導者の説明や臨床推論で学んだ事）など、必要なものが適切に記録・整理されており、まとまった内容である。 | 自己学習、経験症例の記録、関連図（実習指導者の説明や臨床推論で学んだ事）など、必要なものが適切に記録・整理されており、まとまった内容であるが、質・量どちらかやや不十分である。 | 自己学習、経験症例の記録、関連図（実習指導者の説明や臨床推論で学んだ事）など、必要なものは挟み込まれているが、整理、記録の適切さや内容が不十分である。 | 改善しようとする姿勢は見られるが、自己学習、経験症例の記録、関連図（実習指導者の説明や臨床推論で学んだ事）など、ほとんどの資料が不十分である。 |
| 日付 . . . | | | | | |
| 日付 . . . | | | | | |